感染対策向上加算

当院では、患者さんとそのご家族の方をはじめ、病院に関わる全ての人たちを院内感染から守るため、標準予防策と感染経路別予防策を基本とした院内感染対策を遵守しています。

院内感染対策マニュアルを作成して全職員への周知徹底を図っています。
なお、マニュアルの見直しと改訂は定期的に行い、最新の知見に基づいた対策を行っています。

院内感染対策に対する専門的知識を持った医師・看護師・薬剤師・検査技師等に
よって感染対策チーム（ICT）と抗菌薬適正使用支援チーム（AST）を組織して、院内感染対策の推進に努めています。

ICTは週に１回程度の頻度で病院全体を巡視しています。院内感染対策の実施状況を確認して、適宜、助言および指導を行っています。

ASTは週に1回程度の頻度で抗菌薬の適正使用を推進するための介入活動を行い、抗菌薬治療効果の評価や薬剤耐性菌の出現抑制等に努めています。

病院内での感染症の発生動向や耐性菌の検出状況について、調査をしています。

院内感染が発生した場合には速やかに原因を究明して、感染拡大の防止に努めています。

院内感染を防止するため、必要に応じて病室隔離や手袋・エプロン・マスクの着用などの院内感染防止対策を実施しています。

院内感染防止対策の実施に際しては、個人の人権とプライバシーの擁護に努めています。

当院では、職員の院内感染に対する意識やその知識、技術の向上を図るために、全職員に対して年に2回以上の研修会を実施しています。

周辺地域の医療機関等と連携し、年に4回以上の合同カンファレンスなど行い、地域における感染対策の質向上に貢献できるよう努めています。